

巨大新興国インドのエネルギー政策と環境・資源問題の研究

政策科学研究所 福味 敦

キーワード

南アジア、地下水、エネルギー、農業

研究概要

環境・資源問題に配慮した経済・社会開発の実現は、かねてより途上国の経済発展を考えるうえでの最重要テーマである。本研究では世界最大の人口大国となりつつあるインドで近年特に深刻化が著しい地下水資源問題に焦点をあて、問題の背景を分析し、打開策を探ることを目的とする。したがって第一に、南アジア地域において、地下水資源の保全は不可欠であるにもかかわらず、いわば自滅的ともいえる状況が続く要因の背景を明らかにすること、第二に、①新技術の導入、②民間資本の利用、③実験的な補助金政策、など、現状を打開するべく打ち出されてきた諸政策について、その現状と将来的な可能性を明らかにすること、に注力する。研究を進めるにあたっては、文献資料、各種統計の収集と分析に加えて、現地関係者へのヒアリングを行う。分析を通じて、南アジアにおける「共有地の悲劇」問題の深刻さと、多様社会における民主的政策決定が直面する困難が浮かび上がることが予想される。

アピールポイント

本研究最大の特徴は、資源の枯渇問題の経済的側面にとどまらず、社会・政治・制度的側面にも踏み込んだ分析を試みる点にある。

応用分野

・南アジア政治

